

日常生活自立支援事業をご存知ですか？

認知症高齢者や知的・精神障害者の方々のために安心して暮らせるお手伝いをします。

どんな人が利用できるの？

日常生活に不安を抱えている認知症高齢者、知的障害者、精神障害者などで、自分ひとりで契約などの判断をすることが不安な方や、お金の出し入れ・書類の管理などをするのに不安のある方
 ※手帳を持っている方、診断を受けている方に限られるものではありません。
 ※病院や福祉施設に入っている方も利用することができます。

どんな援助をしてくれるの？

★福祉サービスの利用援助

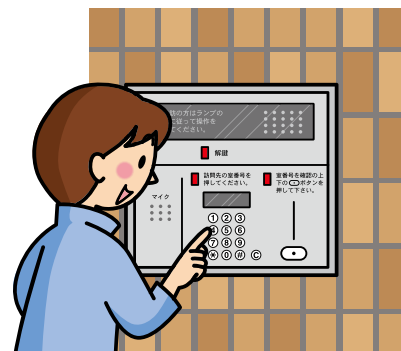
- ・さまざまな福祉サービスの利用に関する相談・情報提供
- ・福祉サービスに関する苦情解決制度の利用手続き
- ・福祉サービスの利用料の支払い手続き

★日常的金銭管理サービス

- ・年金や福祉手当の受領に必要な手続き
- ・病院への医療費の支払い手続き
- ・税金や社会保険料、電気、ガス、水道等の公共料金の支払い手続き
- ・生活費に必要な預貯金の出し入れ、また預金の解約の手続き

★書類等の預かりサービス

- ・銀行の貸金庫で通帳や印鑑、証書など大切な書類の保管
 (預かることのできるもの)
 年金証書、預貯金通帳、銀行届出印、
 実印、証書(保険証書・不動産権利証書・契約書等) など
 (預かることのできないもの)
 宝石、書画、骨董品、貴金属など
 ※預かりサービスのみでの利用はできません



利用料はいくらかかるの？

援助内容	利用料
●福祉サービスの利用援助 ●日常的金銭管理サービス	1回 1,200円 生活保護受給者は無料
●書類等の預かりサービス	月額 250円 (年間 3,000円)

ご相談・問合せ 本部 TEL24 - 2940
 プライバシーに配慮し秘密は厳守します

里親ボランティア体験記より

里親を募集する広報の記事を目にし、やってみたいと家族に話したのが24年前でした。

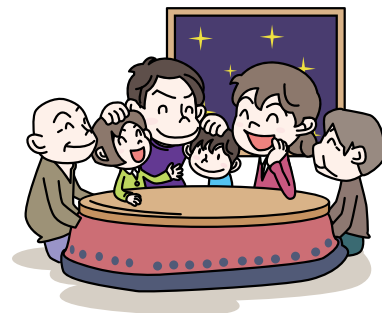
乳児院から来たばかりの2才の女の子を初めて迎えて以来、25名の子供が我家に来ました。フィリピンやパキスタンと国籍もいろいろで、1回だけの子や何年も続けて来ている子もいます。

特別な、持て成しはありません。家族と同じでいつもの生活の中に入れてもらうだけです。

忙しくしている時は何も用意が出来ず、カップラーメンに大喜びされたり、子供達は玉子かけ御飯も大好きです。

3・4日泊まっていっただけですが、「この次も来るね」と可愛いことを言ってくれるので、送って行く時はやっぱり淋しいです。

これからも、都合のつく限り里親を続けて行こうと思います。



年末に 施設に里子らを 迎えにく 一番乗りだと 駆け寄りて来る
 生意気を 言いしかられて 脹れっ面 それでも寄り来る 人懐こさよ
 寒き夜 おねしょの着替えに 震えつつ 指吸い里子は 再び眠る

大森 信子

一宮市社会福祉協議会では、**里親ボランティアさんを募集しています。**
 詳細は、本部 (TEL 24 - 2940) へお尋ねください。